公益社団法人全国大学体育連合

「大学体育スポーツ学研究」投稿規定

1. **本誌の名称：** 本誌の名称を，「大学体育スポーツ学研究 (Japanese Journal of Physical Education and Sport for Higher Education」とする。本誌は，公益社団法人※1全国大学体育連合（以下「この法人」という）が2003年～2018年に刊行した「大学体育学（第1号～第15号）」を引き継ぐものである。 ※1：2011年12月までは社団法人全国大学体育連合。
2. **本誌の目的：** 本誌は，高等教育機関で行われる体育およびスポーツ（以下「大学体育スポーツ」という）における教育活動の発展を目的に，この法人が発行する学術雑誌である。競技力向上に関する基礎科学的な研究は，本誌の範疇に含まれない。
3. **投稿資格：** 本誌には，この法人の会員と非会員を問わず，論文を投稿することができる。ただし，投稿料および掲載料については，19項に定めるとおりとする。本誌編集委員会（以下「本委員会」という）は，論文投稿を依頼することができる。
4. **投稿可能な原稿：** 投稿論文は完結した未発表のものであり，他誌へ投稿中でないものに限る。ただし，学会発表抄録や科研費等の研究報告書の内容を充実させた論文，各種研究助成金の交付を受けた研究をまとめた論文，発表済みの結果であっても新たな観点から再考察した論文は，投稿することができる。
5. **投稿論文の種類：** 表1のとおりとする。
6. **原稿の書式：** 原稿は，図表も含めて1つのWordファイルにまとめたものとそのPDFファイルの両方で提出することとする。書式はA4版縦置き・横書きで全角40字×30行，余白は上下左右35mm，フォントは明朝体10.5ポイント，英数字はすべて半角とする。表紙，抄録，本文までの通し頁番号を各頁のフッター中央部に，各頁にも1から始まる行番号を左余白に，それぞれ付すものとする。
7. **原稿の使用言語：** 投稿原稿における使用言語は，日本語または英語とする。
8. **原稿の構成：** 表2のとおりとする。
9. **抄録：** 和文論文には英文抄録を，英文論文には日本語抄録をつける。抄録はネイティブ・スピーカーのチェックを受けたものとする。
10. **文献リストおよび本文中での文献記載：** 文献リストは，著者名のアルファベット順に並べ，本文の後に一括する。雑誌名は和洋ともに略記しない。文献リストおよび本文中の文献記載方法は，一般社団法人日本体育学会発行の「体育学研究」投稿の手引き（最新版）を参照する。
11. **研究参加者の取り扱い：** 人を対象とする研究遂行に際して，研究対象者の人権尊重や社会的影響等について配慮した点を論文中に明記する。研究倫理については，一般社団法人日本体育学会研究倫理綱領（最新版）を参照する。
12. **投稿原稿返却の例：** 以上2～11に従わない原稿（本誌の目的に沿わないもの，書式に著しい不備のあるもの）や水準の著しく低い原稿については，本委員会の判断により，審査を行わない場合がある。
13. **投稿原稿の提出方法：** 原稿は，この法人の事務局（info@daitairen.or.jp）宛てに，件名を【大学体育スポーツ学研究への投稿論文】としたEメールの添付書類として投稿する。その際，以下8項目【①著者名（著者全員），②所属機関名（著者全員），③代表著者の氏名・電話番号・e-mailアドレス，④表題，⑤ランニングタイトル，⑥論文の種類，⑦和文抄録，⑧和文キーワード】をEメール本文として同時に送信する。また，本連合ホームページに掲載されている「投稿時チェックリスト」へ必要事項を記入のうえ，添付書類とあわせて提出する。

表1 投稿論文の種類、内容、制限頁数

論文の種類	内容	制限頁数(※2)
総　説 Review	大学体育スポーツに関する特定の内容や主題について，関連文献や資料に基づいて総括的に論評した論文。	12頁
原　著 Original Research	大学体育スポーツの発展に寄与しうる研究論文で，高い独創性と学術性を備えたもの。	10頁
研究ノート Research Note	原著に求められる独創性と学術性の水準に満たないものの，大学体育スポーツの発展に寄与しうる知見や取組等をまとめた報告や資料。	8頁
フォーラム Forum Report	大学体育スポーツ研究フォーラムで発表した内容（一般発表，ラウンドテーブル，ワークショップ，特別講演など）の抄録。	1頁
そ の 他 Miscellaneous	編集委員会からの依頼原稿や，他国の言語で掲載された論文の二次出版論文など。	特に定めない

※2：図表等を含めた刷り上がり頁数（文字のみの場合の1頁は約2,300字）

表2　投稿原稿の構成と順序

	項目	内容
表紙	表題	簡潔かつ明瞭なもの。副題をつける場合はコロン(:)で続ける(和英両方)
	ランニングタイトル	25字以内
	論文の種類	表1から適切なものを選択
	図表の数	図と表それぞれの数を記載
	文字数	本文、文献、注の合計文字数
抄録とキーワード		300-400語の英文抄録(改行なし)とその和訳文，和英3-5語のキーワード
本文	(「論文 Origina Article」は以下の構成で、他の種類の原稿はこれに準じた形式で、それぞれ執筆する)	
	緒言	先行研究との関連から，研究の目的と必要性を述べる。「問題と目的」「はじめに」なども可
	方法	研究の妥当性・信頼性の評価ができるように，研究方法を具体的に述べる
	結果	目的と方法に沿って得られた結果を要約し，考察や結論の論拠を示す
	考察	結果の評価と解釈を述べる
	結論	省略可，「まとめ」「要約」なども可
注		必要な場合は記載する
付記、謝辞		論文受理後に追記する
文献		後述の「10.文献リスト」に従い、著者名のアルファベット順に一括する
図表		フォントは明朝体とする。本文頁の右横の空白に，図表等の挿入箇所を指示する

14. 論文投稿の締切日： 論文投稿は随時行えるものとする。投稿後，審査を経て論文掲載可（受理）となるまでは，通常，最低 3 ヶ月を要する。

15. 再提出の期限： 本委員会より訂正を求められた投稿原稿の提出期限は，訂正通知日から 28 日以内とする。 また，それを超えた場合は新規投稿原稿として審査を行う。

16. 投稿論文の採否： 投稿論文の採否，加除訂正の要求，校正（初校は著者）などは本誌編集委員会（以下「本委員会」という）が行い，著者へ連絡する。。

17. 論文受理証明書の発行： 本委員会により掲載承認された受理論文については，著者の希望により論文受理証明書の発行を行う。

18. 論文公刊の時期： 原則として 1 月末までに掲載承認された受理論文は，同年 3 月にこの法人のホームページ上で PDF ファイルとして公開される。なお，論文掲載可となった論文原稿は，版組完了後，本連合ホームページへ早期公開論文として掲載される。

19. 投稿料および掲載料： 著者全員がこの法人の会員の場合は，投稿料・掲載料ともに無料とする。著者に非会員が含まれる場合は論文 1 編につき 1 万円の投稿料を，掲載料については刷り上がり 1 頁あたり 3 千円を，投稿者が負担する。表 1 に示す制限頁数超過の場合は、会員・非会員を問わず，1 頁につき 3 千円を投稿者が負担する。なお、本誌では，会員校の大学院生を会員と同様の扱いとする。

20. 論文の著作権： 本誌に掲載された論文の著作権の一切（著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む）は，この法人に帰属または譲渡されるものとする。ただし、論文の内容に関する責任は当該論文の著者が負う。

21. 各大学等の機関リポジトリコンテンツ登録に係る著作権： 本誌掲載論文を著者の所属する大学等の機関リポジトリへ登録するために，本誌では著作権のうち複製権および公衆送信権の行使を各機関（の付属図書館）に対して認める。

22. 本規定の改廃： 常務理事会にて行う。

附 則

本規定は，平成 15 年 6 月 14 日より適用する。
本規定は，平成 18 年 4 月 1 日より適用する。
本規定は，平成 20 年 9 月 19 日より適用する。
本規定は，平成 24 年 2 月 6 日より適用する。
本規定は，平成 25 年 7 月 26 日より適用する。
本規定は，平成 27 年 5 月 29 日より適用する。
本規定は，平成 29 年 2 月 21 日より適用する。
本規定は，平成 30 年 5 月 18 日より適用する。
本規定は，平成 31 年 2 月 7 日より適用する。
本規定は，令和 3 年 2 月 9 日より適用する。

「大学体育スポーツ学研究」投稿時チェックリスト

（2020 年 4 月 1 日策定，2021 年 3 月 31 日改訂）

投稿時には以下の項目にチェックを入れ，記名，捺印の上，原稿とともにご提出ください.

＜ 投稿にあたって ＞

☐ 投稿論文は，高等教育機関での体育およびスポーツにおける教育活動の発展を目的とした内容であり，競技力向上に関する基礎科学的な研究には該当しない.

☐ 投稿時点で，著者全員が公益社団法人全国大学体育連合（以下，この法人）の会員である.

☐非会員が含まれる場合，投稿論文 1 編につき 1 万円の投稿料を納入した.

納入方法は，法人事務局（info@daitairen.or.jp）に問い合わせください．すでに会員であるにも関わらず投稿料を誤って入金された場合や，投稿料不要の会員校大学院生が投稿料を誤って入金された場合，返金いたしませんのでご注意ください。

☐ 投稿論文は完結した未発表の内容で，本誌や他誌に掲載済や印刷中もしくは他誌へ投稿中ではない.

☐ 原稿提出にあたり，図表も含めた Word ファイルとその PDF ファイルの両方を準備した.

☐ Ｅメールによる原稿提出方法（件名，著者名等の8項目，宛先）を確認した.

☐ 和文論文には英文抄録をつけ，また抄録はネイティブ･スピーカーから校正を受けた.

☐ 投稿者の所属先等が判明しないよう，イニシャル等（記載例：A 大学の倫理）でブラインドした.

「表紙」は，以下のとおり記載した.

☐ 25 字以内のランニングタイトル

☐ 論文の種類（投稿規定を確認し，適切な論文種類，内容，制限頁数とした）

☐ 図と表それぞれの数

☐ 本文，文献，注の合計文字数

☐ 300～400 語の英文抄録（改行なし）とその和訳文

☐ 和英３～５語のキーワード

「本文」は，以下のとおり記載した.

☐ A4 版縦置き･横書きで全角 40 字×30 行，余白は上下左右 35mm とした.

☐ フォントは明朝体 10.5 ポイント，英数字はすべて半角とした.

☐ 図表は明朝体で作成し，本文頁の右側余白に図表等の挿入箇所を指定した.

☐ 図表（タイトル左詰）は直ちに印刷できるよう，適度な大きさで鮮明に作成した.

☐ 研究対象者の人権尊重や社会的影響等について配慮した点を投稿論文中に明記した.

☐ 投稿規定に従って，文献リスト（著者名のアルファベット順；雑誌名は略記しない等）と本文中の文献を記載した.

☐ 句読点は「,」と「.」にした.

☐ 各頁には，1 から始まる行番号を左余白に記載した.

＜ その他 ＞

☐ 表紙～本文までの通し頁番号を各頁のフッター中央部に記載した.

☐ 掲載承認された場合，この法人の HP 上にて早期公開となることを承認した.

上記の点および投稿規定をすべて確認し，投稿原稿を作成しました.

西暦＿＿＿＿＿＿年＿＿＿月　＿＿＿日

氏　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

大学体育スポーツ学研究 編集委員（2020年）

編集委員長　西田順一（近畿大学）；**副委員長**　難波秀行（日本大学），園部豊（帝京平成大学）；**幹事**　木内敦詞（筑波大学）；**委員**　小林雄二（岡山大学），佐藤和（千葉工業大学），鈴木久雄（岡山大学），田原亮二（西南学院大学），中田征克（防衛大学校），中山正剛（別府大学短大部），西垣景太（東海大学），西原康行（新潟医療福祉大学），西脇雅人（大阪工業大学），平工志穂（東京女子大学）

2020年に投稿された論文を上記編集委員以外で審査いただいたのは，以下34名の方々です。心よりお礼申し上げます。敬称略
安藤大輔，石道峰典，石原一成，内田若希，大峰光博，鬼澤陽子，栫ちか子，金田晃一，北徹朗，九鬼靖太，後藤光将，齊藤雅英，笹井浩行，佐々木万丈，佐野昌行，篠原康男，島崎崇史，清水安夫，杉山佳生，鈴木宏哉，高田大輔，時任真一郎，冨山浩三，中須賀巧，中田由夫，長野真弓，橋本公雄，浜上洋平，深見英一郎，松本裕史，満石寿，向本敬洋，村瀬浩二，山本浩二

編集後記

長年，編集委員長を担われた木内敦詞先生よりバトンタッチを受け，本号より編集委員長を仰せつかりました。これまで自身の労力を惜しまず様々な事案を検討し，編集体制を整備され，発展に尽力された前委員長にこの場を借りて敬意を表し，また，厚く御礼申し上げます。さて，以前に比べ専門学会が増えたことなどから，学術誌の数も増えました。投稿の折，研究者は自身の研究論文をどこのジャーナルに投稿するべきかを共同研究者や指導教員等と共に考えます。その際，研究者にとって本誌が有力な投稿先の一つとなるべく，投稿者にとって有益であり，また多くの読者にとって魅力的と映るよう，一段階進んだ本誌の発展を目指したいと考えます。著者のためになる，納得のいくの査読を迅速に行い，研究者や教育実践者の興味をひく質の担保された論文等を多く掲載できるよう編集委員の先生方と共に編集業務を行って参ります。なお，受理論文を速やかに早期公開すると同時にJ-stage等でも検索されるよう整備していきます。ところで，本号では「新型コロナウイルスに挑む大学体育」と題した特集が組まれ，COVID-19への対応を示唆した魅力的な論文が揃いました。コロナ禍の大変な状況の中，ご寄稿いただいた先生方に厚く御礼申し上げます。今後も，後世に残す必要性の高いトピックを精査していきたいと思います。さらに，本号は過去最多の投稿数となり，多数の先生方に査読をいただきました。専門的かつ詳細で丁寧な査読をいただいた先生方一人一人に改めて心より御礼申し上げます。引き続き，先生方に積極的な投稿をいただけるよう，「大学体育スポーツ学研究」の発展に向けた取組みを進めて参ります。（西田順一）

大学体育スポーツ学研究 第18号

2021年３月発行

編集・発行　公益社団法人　全国大学体育連合

発行責任者　安西祐一郎

本　　部　〒169-0075
東京都新宿区高田馬場１丁目
３番13号　第２天台ビル303号
TEL（03）3232-5738
FAX（03）3232-5872
http://www.daitairen.or.jp

印刷・製本　明宏印刷株式会社
〒170-0004
東京都豊島区北大塚３-21-10
TEL（03）5394-1861
FAX（03）5394-1845
E-mail：meiko@pr.email.ne.jp